

平成22年度 決算説明書／事務事業評価シート

部局名	生活環境部
課室名	環境衛生課

予算	款	項	目	決算書
	4	2	1	136 頁

目 名
清掃総務費

事務事業名称
清掃総務事業

1. 概要

目的	一般廃棄物の適正処理の推進	対象	市民
事業概要	○一般廃棄物適正処理事業 …… 小動物の死体処理 47件		

臨/経	事業名	事業内容（主な経費等）		予算現額 （千円）	決算額 （千円）	財源内訳				評価
						国・県支出金	市債	その他	一般	
経常	一般廃棄物適正処理事業	処理件数(47件)	需用費	3,275	235				235	3
計				3,275	235	0	0	0	235	

## 2. 指標設定

成果指標	指標名	一般廃棄物適正処理		目標年度	指標の設定理由			
	数値	—			適切な住環境を保全するため			
活動指標	指標	a	回収回数	b	c		d	
	数値	目標	随時	目標	目標		目標	

## 3. 実績（上段・実績／下段・達成率）

成果指標名	単位	H20	H21	H22
一般廃棄物適正処理		—	—	—

活動指標名		単位	H20	H21	H22
a	回収回数	回	—	—	47 回
b					—
c					
d					

## 4. 課題と対応

課題
市民の要望が多様になり、増加傾向に苦慮している
対応（改善点等）
市民の要望の整理及び迅速な処理を行う必要がある

## 5. 事業費・・・H20～H22（決算額）、H23（予算現額）

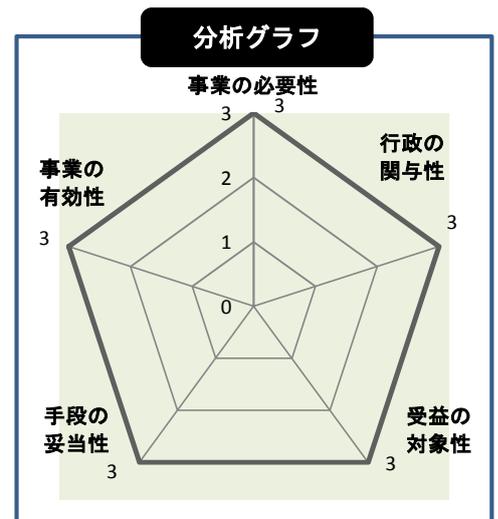
決算額（千円）		H20	H21	H22	H23
うち経常経費		3,559	3,262	235	241
財源内訳	国費				
	県費				
	市債				
	その他				
	一般財源	3,559	3,262	235	241
	うち経常	3,559	3,262	235	241
事業費に係る人件費		425	427	438	430

## 6. H24年度予算の方向性

方向性
前年並
理由
適正処理を推進するため

## 7. 担当課による分析

着眼点	分析	分析根拠
① 事業の必要性	必要性の再確認	3 事業の必要性が高い
② 行政の関与性	責任領域の精査	3 法令等により、市が実施主体であることが定められている
③ 受益の対象性	事業対象の確認	3 広く市民に享受できている
④ 手段の妥当性	活動指標の分析	3 目的達成のために適切な手段である
⑤ 事業の有効性	成果指標の判断	3 期待したとおりの成果が上がっている



## 8. 内部評価委員会評価（委員会評価）

事業の方向性	評価内容
継続	適正処理に努めること